SDGs
REGISTERED PARTNER
NAGANO PREFECTURAL
GOVERNMENT

2026 年 11 月 16 日

弊社は、SDGs 達成のため以下 3 点を方針として取り組んでいます。

1．貧困、飢餓をなくし地球環境を守るため、地球温暖化対策に取り組みます。
2．ディーセント・ワーク※を実現するため、働き方改革によるワークライフバランスを図る仕組み作りに取り組みます。　※仕事と人生の協和、人権を尊重した上で、高い生産性を実現する方法
3．SDGs の認知度および理解度の向上を高めるため、普及・啓発活動に取り組みます。

【主な活動内容】　※詳しくはこちら

重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況
地球温暖化対策 ・電力使用量の削減 ・紙の購入量削減 ・Co2 排出量削減	事業所全体の床面積 1 ㎡あたりの電力使用量を 2013 年度(41.4wh)比で 2030 年度において 20%以上削減	・電力使用量は 2025 年度 30.5kwh/㎡。（2013 年度比 -26.3%）。 ・コピー用紙 購入量全店計　652,000 枚 前年度比 -17%。 ・社内での使い捨てペットボトルの使用を抑制し、マイボトル利用を推奨。 ・来客用飲料の紙パック化を決定し、プラスチックの使用削減を目指す。
ワークライフバランスを図る仕組み作り ・社内制度の見直し、改善 ・全役職員による仕事の可視化、効率化 ・健康経営を目指し、全役職員の健康増進施策の実施	2030 年までに産休・育休取得率 100%維持、有給休暇取得率 40%以上	・業務効率化に向けたデジタル基盤の整備、システム導入。 ・全職員対象とする役員との個別面談実施。 ・営業支援系ツール(SFA/フロント支援)利用継続により営業活動の効率化。 ・管理部門における目標管理制度の継続や業務の可視化による業務効率化。 ・2025 年度　産休取得者 1 名、育休取得者 3 名（取得率 100%）。 ・2025 年度　有給休暇取得率 51%（前年度比 +0.4%）。 ・「銀の認定証」更新、健康経営推進継続。
普及・啓発活動 ・地域活動をはじめとした社会的取組の実施と発信 ・自社サイトにて SDGs 活動状況の発信	自社サイトにおける SDGs 活動状況の発信を毎年継続	・県内学校への出張授業や探求学習への協力を通じた教育支援。 ・地域住民向け株式講座の開催など、投資普及活動の実施。 ・地域イベントの参画や Ude スポーツへの参加を通じた地域交流の促進。 ・学生向けインターンにて CSR 活動の紹介。 ・SDGs 推進企業登録証を全店に掲示。 ・自社サイトの特設ページにて活動報告。 ・例年同様、ホームページにて取組状況発信。

長野證券はこれからも地域社会に貢献し、将来を見据え企業成長を継続していくために、
引き続き SDGs 宣言に基づき活動を行ってまいります。